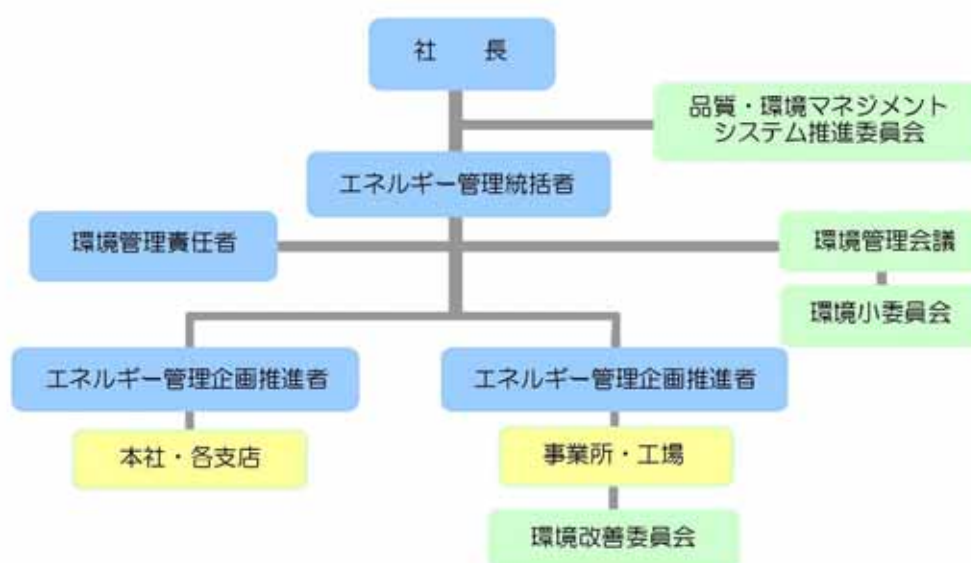


環境マネジメント

環境管理体制



環境方針

新潟原動機は地球環境保全への取り組みを経営の最重要課題の一つと位置付け、商品の開発、製造及びサービスが環境に与える影響を的確に捉え、環境に配慮した企業活動の推進と、商品及びサービスを提供することにより、全員参加で次世代のため豊かな地球環境の保全に貢献することを環境の基本方針とする。

- (1) 省エネ・省資源を推進して環境負荷を低減する商品の開発・普及に努め、廃棄物の削減と資源のリサイクルに取り組むとともに、地球温暖化の防止に努めます。
- (2) 環境側面に関連する法規制及び地域社会との協定等を順守して環境負荷低減への継続的な改善を行い、環境汚染物質の流出防止のため予防処置を図ります。
- (3) 本環境方針及び環境改善活動に関しては、環境報告書等で社内外に情報を公開し、地域社会及び広く当社を取り巻く関係者との共生を図ります。
- (4) ISO14001 に適合した環境マネジメントシステムを各部門で構築し、維持するとともに、このシステムが有効に機能するよう継続的に改善を行います。
- (5) 本環境方針と整合する環境目標の設定及びレビューのための仕組みとして各層において毎年に到達すべき目標を設定し、その目標の達成に向けて努力します。
- (6) 本環境方針を当社及び関連する会社の全員に理解させて環境意識の向上に努めるとともに、この方針を適切に持続するため定期的にレビューを行います。

環境マネジメント

環境目標

環境基本方針に基づき、生産部門においては生産活動における省エネや工数低減を主体に、原単位当たりCO₂-3%削減を環境目標に活動を展開しています。

また、本社・支店等の事務所部門においては、ムダエネルギーの排除、エコドライブなど環境意識の向上を図り、1%削減目標で活動しています。

EMS活動

●ISO14001審査

当社は、2001年9月にISO14001を認証取得しました。その範囲は、内燃機関及び付属機器の設計、製造、据付、メンテナンスの全ての部署を含んでいます。2009年2月にはメンテナンス部門を中心に定期審査が実施されました。写真はメンテナンス現場の審査風景を示します。当社は3年毎の更新審査とその間の半年毎の5回の定期審査で、環境マネジメントシステムの有効性とパフォーマンスの実績について審査を行っています。

●社内環境内部監査

当社の内部監査は、北は北海道支店から南は九州支店まで、全部門40部署を約8ヶ月で、選抜された監査員によって行われています。写真は2008年度の北海道支店の監査風景を示しています。監査結果の総括はマネジメントレビューに報告されていますが、2008年度は目的・目標の継続的改善不足、ワイングラスの人員構成に対する、技術・技能の伝承教育不足などが目立ち、2009年度の重要監査項目となりました。

●内部監査員教育

2009年度品質・環境内部監査に対する監査員教育が、4月24日と28日の二日間にわたって行われました。主任監査員・一般監査員合計54名の中から、今年度の担当監査員26名を選出して、監査の基本精神確認や模擬監査を実施しました。今年度の監査重点項目は、過去の監査の統計から、著しい環境側面と目的・目標の達成程度、及び技術・技能の伝承教育の進捗状態確認を主体に、監査を進めることで意思の疎通を行いました。



写真

上:ISO14001 現地審査の様子

下左:北海道支店での内部監査の様子

下右:辰巳オフィスでの内部監査員教育の様子

